

小型合併処理浄化槽保守点検記録票

施設名称	浄化槽のメーカー・型式
建築物用途	処理方式
浄化槽管理者(設置者)	保守点検業者
浄化槽管理者(設置者)ふりがな	会社住所
浄化槽管理者(設置者)住所	担当者
浄化槽管理者(設置者)電話番号	会社電話番号

前回の点検日時	年 月 日 時	8 各単位装置共通		12-1 沈殿槽	
点検日時	年 月 日 時	衛生害虫の発生状況	一次・二次	越流せきの水平・固定状況	
前回の清掃日	年 月 日	臭気の発生状況	一次・二次	スカムの蓄積状況	cm
処理対象人員	人槽	槽内水のオーバーフロー	一次・二次	汚泥の蓄積状況	cm
1 使用の状況		水位上昇の痕跡	一次・二次	12-2 処理水槽	
人員比(BOD 負荷)	人員比	短絡水流の形成	一次・二次	スカムの蓄積状況	cm
日平均汚水量 (水道メーター等から: m ³ /日)	読み値 m ³	内部設備の変形・破損	一次・二次	汚泥の蓄積状況	cm
流入の状況	→備考	隔壁の漏水	一次・二次	13 消毒槽	
2 躯体・スラブ・マンホール		9-1 一次処理装置共通 第1室		スカム・堆積汚泥の蓄積状況	
マンホール等の破損状況		スカムの蓄積状況		消毒剤の状況(膨潤・閉塞等)	
スラブの変形・破損等		汚泥の蓄積状況		消毒剤の接触・調整状況	
躯体の変形・破損		移流口等の状況		消毒剤の消費状況・補充量	kg
荷重の状況		9-2 一次処理装置共通 第2室以降		14 水質	
躯体の浮上・沈下の状況		スカムの蓄積状況		好気性生物反応槽内 DO(mg/L)	mg/L
漏水の状況		汚泥の蓄積状況		生物反応槽内 NO _x -N(+・-・mg/L)	
躯体の水平の狂い		移流口等の状況	調整	処理水の pH	
マンホールからの雨水・土砂の混入		10 好気性生物反応槽共通		槽内水温(°C)	°C
3 管渠		ばっ気攪拌の状況	増・減 →ばっ気量	一次処理流出水透視度	cm
管渠の誤接合	→異常部位 空気配管等(閉塞・破損)			二次処理流出水の外観	
管渠の破損		微小後生動物の増殖状況	→備考	透視度	cm
管渠からの雨水・地下水・土砂の浸入	→異常部位	11-1 接触ばっ気槽		放流水残留塩素濃度(mg/L)	mg/L
流入管渠の勾配不良		接触材・移流部の状況		14-2 窒素除去型水質	
放流管渠の勾配不良		剥離汚泥の状況		処理水の NO _x -N 濃度(mg/L)	mg/L
放流管からの逆流		生物膜の状況	逆洗無 逆洗 汚泥移送	処理水の NH ₄ -N 濃度(mg/L)	mg/L
管渠におけるスライム等の付着状況	→異常部位	逆洗装置の作動状況		15 流入(中継)ポンプ槽・放流ポンプ槽	
4 ブロウ・制御機器		11-2 担体流動槽		自動制御機器の作動状況	
ブロウの作動状況	沈殿槽汚泥引抜 ポンプの設定 1 回当りの作動時間 (分)	担体の状況(摩擦等)		NO. 1 ポンプの作動状況	
制御、安全機器の作動状況	→・作動時刻 (:) (:)	担体の流動状況		NO. 2 ポンプの作動状況	
5 空気配管(埋設管)		11-3 生物ろ過槽		配管及び配線(漏電等)の状況	
空気配管の閉塞	(:) (:)	担体の状況(摩擦等)		スカムあるいは汚泥の蓄積状況	
空気配管の破損	(:) (:)	ろ過装置流入部の水位	cm	清掃の必要性 予定 (月 m ³)	
6 循環装置		逆洗装置の設定	回/日	早急に必要 (m ³)	
循環装置の作動・調整状況	調整前 調整後 L/分 L/分		分/回	清掃業者への連絡事項	
7 流量調整装置		逆洗装置の作動状況			
流量調整装置の作動・調整状況	調整前 調整後 L/分 L/分	担体の充填状況			
消耗品、部品の交換					
消耗品及び交換部品の履歴					
所見					

- 【異常の有無を記入する項目】 0 正常です。 1 調整しました。 2 部品の交換等の改善を行いました。
- 3 要観察、次回の保守点検まで様子を見ます。 4 部品の交換、修理等の改善が必要です。
- 【二次処理流出水の外観】 0 濁り(微粒子)がほとんどない・水に臭気がない。 1 濁り(微粒子)がほとんどない・水に臭気がある。
- 2 濁り(微粒子)が少し認められる・水に臭気がない。 3 濁り(微粒子)が少し認められる・水に臭気がある。
- 4 濁り(微粒子)が認められる・水に臭気がない。 5 濁り(微粒子)が認められる・水に臭気がある。